



チャレンジ! 一歩前へ

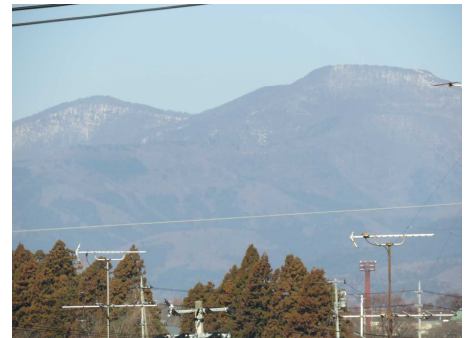
郡山市立大槻小学校
学校だより No.60
令和5年 3月17日
文責: 校長 酒井 健

◇「春近し」を感じる今日この頃です。

今週に入り、一段と春が近付いてきました。暖かな小春日和・・・子どもたちも休み時間になると、校庭で思い切り遊んでいます。校庭東側の門のところにある「しだれ桜」の花が咲いています。また、校舎3階から西側の遠くの山々を見ると、これまでであった雪が少なくなっていました。大槻小学校は桜に囲まれているすばらしい学校です。4月・・・新入生が入学する頃には、今年も満開の桜となりますね。とても楽しみです。



【校庭東側の門近くの「しだれ桜」】



【3階から見た西側の山々】

◇「卒業式予行」が行われました。

昨日（3月16日）、体育館で「卒業式予行」が行われました。凜とした空気の中、卒業生入場から、卒業生退場まで、式の流れにそって最終確認をしました。卒業生、5年生の子どもたちは、真剣に予行に臨んでいました。6年生一人一人に、心の中で「おめでとう。いろいろなことがありましたね」と語りかけながら、卒業証書（練習用）を手渡しています。私の目をしっかりと見て、卒業証書（練習用）を手に入れている子どもたちの姿に心打たれます。

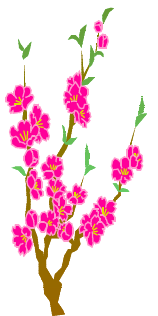
23日の卒業式当日は、きっと感動の式になることと思います。登校日は残り3日です。



◇伝統を引き継ぐ5年生です。

卒業式を目前にした今、登校班の班長・副班長、委員会の活動など、これまで6年生が一生懸命に取り組んできた活動を5年生が引き継いで行っています。

先日の朝、校旗揚げをしている子どもたちが、戸惑いながらも一生懸命に校旗をロープに付けている場面がありました。最初はなかなか上手に結べない様子でしたが、それでも熱心に取り組んでいる姿が、とても立派でした。



校長のひとりごと

子どもはすごい！といつも感じます。できなかったことができるようになる・・・一つ一つ、身に付けていく・・・「すごいね」「上手だね」と声をかけると、満面の笑みを返してくれます。

